

服装について

1 制服

- 登下校時は本校指定の制服（ブレザー、カットシャツ、スカートまたはスラックス）を着用し、本校指定のネクタイまたはリボンをつける。

※夏季（6～9月で学校から指示のある期間）は、カットシャツにネクタイまたはリボンとする。

ただし、ネクタイ、リボンはつけなくてもよい。

- 儀式的行事の際は、全員ネクタイを着用する。
- スラックス着用の際はベルトを装着する。ベルトは黒色で、穴に金属などがついていないシンプルなものを使用する。
- スカートの丈は膝頭がかけれる長さとする。

2 体操服

- 指定された体操シャツ、ジャージを着用する。それらには指定された名札を付ける。
- 体操シャツは下衣の中にきちんと入れる。
- ジャージは、だらしない恰好で着用しない。

3 下靴

- 運動靴は、白、紺、黒、灰色の運動靴で靴底が平らでない物を使用する。（靴のかかとに記名をする。）

4 上靴

- 本校指定のものを使用する。上靴は体育館シューズを兼ねる。（靴のかかとに記名をする。）

5 靴下

- 白、紺、黒、灰色の靴下を着用する。靴下の長さはくるぶしが完全にかくれ、足首まであるものを使用する。

6 頭髪、その他

- 学習や運動がしやすい清楚な髪型とする。
- 頭髪は清潔さを保ち、整髪料の使用は禁止する。また、髪の色、染色、パーマは禁止する。
- 前髪は目にかからないようにする。
- 髪は襟にかからないようにする。髪が肩にかかる場合は、ゴムで1つに束ねる。
- ソフトモヒカンやツブロック、アシンメトリー等、極端な刈込や段差のある髪型、刈込が左右非対称な髪型は禁止する。
- 眉毛の加工（剃る、抜く、刈る）は行わない。

7 カバン

- 学校指定のリュックを使用する。それに入りきらない場合は、市販のサブバッグまたは指定のエナメルバッグを使用する。（カバン類には、キーホルダーやマスコット等の飾り物はつけない。）

8 冬季の防寒着

- 部活動で使用しているウインドブレーカー、学校で指定したウインドブレーカーを着用してもよい。または、スクールコート（黒色、紺色）を着用してもよい。
- 冬季は、シャツの上に V ネックのセーターまたはカーディガンを着用してもよい。（色は黒、紺、白、ベージュ、グレーとする。）
- 派手でないマフラーや手袋を着用してもよい。

9 その他

- 校内生活では、制服に指示された名札を着用する。
- 雨傘は、黒・紺色または無色透明（半透明も可）で、無地のものを使用する。（記名をする。）
- カットシャツや体操シャツの下には、下着、肌着を着用する。
（体調管理や衛生面を考慮すると、カットシャツ、体操シャツの下に肌着を着用することが望ましい。）

◎健康上の理由等で学校生活に不都合な点が生じた場合には、その都度、学級担任の先生に相談をする。